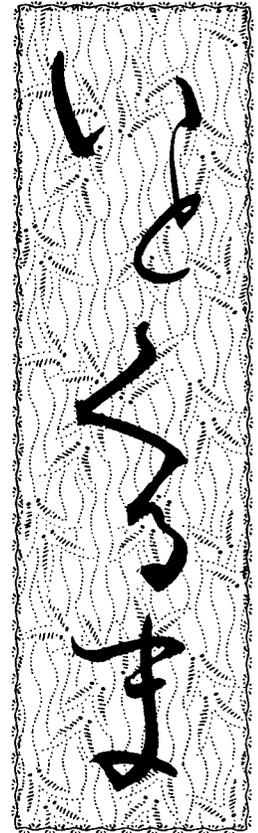




▲新校舎記念ホールに飾られている校訓



桜に彩られた新校舎

第 38 号

《発行》
 函館大妻高等学校
 同窓会
 「いとぐるま」編集部
 〒040-0002
 函館市柳町14番23号
 電話 (0138) 52-1890
 FAX (0138) 52-1892
 印刷 (有)三和印刷

役員改選を終えて



同窓会会長
 平田 優子
 S55年卒業(旧姓若山)

横津の峰に霞がたなびき、日々春らしくなつてまいりましたが、同窓生の皆さまにおかれましては、健やかにお過ごしのこととお喜び申し上げます。

月日がたつのは早いもので、母校創立九十周年のお祝いをしてから一年半が過ぎようとしています。昨年七月の同窓会総会に於いて役員改選が行われ、「九十周年のお祝いまでは」と二十有余年の長きに渡り同窓会を牽引してくださった七名の役員の方が退任されました。故北原前会長とともに同窓会を今ある形に作り上げ、母校と同窓会のために骨身を惜しまず活動してくださいましたことに深く感謝し、心より厚くお礼を申し上げますとともに、大変ささやか

ではございましたが同窓会より感謝状と記念品を贈らせていただきました。少しだけ若返つた新役員も母校愛にあふれる素敵な方ばかりですので、どうぞこれからも未熟な私たちを導き、お力添えをくださいますようお願い申し上げます。「不易流行」の言葉の如く、諸先輩が築かれた伝統を受け継ぎ守りながら、時代に即した同窓会の運営ができるよう新役員一丸となつて歩を進める所存でありますので、会員の皆さま、今後とも一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

さて、以前の同窓会総会で決議された通り、今年度の会報「いとぐるま」から同窓生全員に送付ではなく、年会費・寄付金を送つてくださった方やご協力いただいた方に送付することになりました。そこで、毎日の忙しい暮らしの中で、同窓会の集まりや郵便局に足を運んで下さった方に感謝の気持ちを伝えたいと思い、役員一同で手作りしました「母校のしおり」と「うちわ型のようじ入れ」を同封いたしました。出来不出来は勘弁していただいて、日常のふとした瞬間に母校と同窓会のことを思い出し、ひとりでも多くの同窓生の皆さまが会に参加して楽しんでくださることを願っております。



伝統は「技術の習得」

学 校 長 池 田 延 己
同窓会名誉会長

少子化が進み、私学に対する保護者の目はさらに厳しくなっているといえます。保護者は、進学実績だけでなく、ここ数年は自分の子供をどのように伸ばしてくれるのかという点に注目するようになり、私学の教育内容をシビアに見るようになっていきます。このことは、自校の特色を明確に見せることが大事だということ、単なる公立高校の受け皿では生き残っていけないということを暗示していると言えます。

本校は専門高校として、入学してきてくれた生徒が成長を実感できる教育を目指しています。『何を学ぶか』ではなく『何ができるようになるか』を大切にしています。そのため学びを保証するのが大妻高校です。大事なものは、「うちの学科を出たらどういう能力が身に付くか」を明確にし、それらの知識、技術を確実に付けさせて卒業させることです。

履修主義から習得主義への転換ということですが、既に外山ハツ初代校長先生が本校創立以来実践してきたことです。世間で「知・

徳・体」と言っていた時代に、技術教育の効用を究めていくと知識・教養の分野はもちろんのこと、「道徳・しつけ」の分野においてもすぐれた教育効果をあげるものであるという考えから、「知・技・徳」と、技術の「技」をいれていました。専門的な知識や技術を究



支部創立三十周年をむかえて

東京支部長 杉 本 幸 子
S 33 年卒業

春らしく暖かくなってまいりました。同窓生の皆様お元気で日々お過ごしのこととお喜び申し上げます。

昭和六十一年東京支部が創立されてから、六月で三十周年をむかえます。三十周年の歴史を振り返り感慨深いものを感じます。

二代目校長故外山正先生が支部創立の喜びを「まさに満を持して支部誕生」とごあいさつで話され、同窓生一〇一名は感動と感激と喜びで笑顔、笑顔の拍手喝采。あの時の会場のどよめきが走馬灯のよ

めることで、付随する色々な方面での能力を高めることを目指していたのです。

これからもハツ校長先生の志を継ぎながら、未熟な私を教え導いてくれた大恩に報いるためにも、百周年という節目に向けてしっかりと前を向いて、理事長ともども、確かな一歩を進めていく決意です。変わらぬご支援ご鞭撻を切にお願いたします。同窓会でお目にかかれるのを楽しみにしております。

うに甦ります。学校、本部同窓会のお力添え、歴代の支部長の熱い思いとご努力によって今日があることに感謝の気持ちでいっぱいです。六月十三日(土)支部創立三十周年記念の会が開催されます。創立者の心、絆、礎を心の母として多感だった高校時代の思い出を語りながら祝いの「ミニショー」をするべく、役員一同準備を進めております。お一人でも多くの方のご参加を願ひ、同窓の皆様とお会いできる日を楽しみにお待ちしております。

支部会開催されました



東京支部総会



札幌支部総会

退任された役員の皆様

長い間お疲れ様でした。そして、今後共よろしくお願いいたします

金子 梨枝

S 33年卒業



外山ハツ先生、見識を高め賢くあれ。正先生、挑戦し行動に移す勇氣

茂樹先生、「先見の明」視野を広げよ。神田先生、技術の伝承は妥協しない。佐古先生、分を知り、礼節を弁え、常に謙虚な気持ちを持ちます。

長い期間皆様にお力添えをいただきました。心からお礼申し上げます。

池田 靖子

S 37年卒業



「光陰矢の如し」といいますが、早や三十年、良き先輩、良き同僚に恵

まれ任務をはたすことができましたのは、皆様の暖かいご援助があつたればこそ、感謝の気持ちでいっぱいです。

母校の益々の発展と同窓会の盛衰を祈念いたします。

阿部 幸子

S 37年卒業



昭和六十三年に役員として、お手伝いさせて頂きました。各支部の会

にも出席し、卒業以来の友にも会え楽しい時を過ごし、今では忘れられない思い出となっています。会の益々の発展を祈ります。

相馬 秀子

S 27年卒業



春の陽ざしが恋しいこの頃ですが、同窓の皆様お元気でお過ごしでしょう

うか。私も同窓会に携わって、あつという間に歳月が過ぎましたが、思い出はいっぱいあります。

先輩方を中心に手作り会を立ち上げ、皆様のご奉仕によって、いなりずし、赤飯、ペコ餅等を作り大妻祭で販売したところ、ペコ餅は大好評で同窓会コーナーに欠かれない一品となり、これからも継

承していただきたいと思っております。

それでは百周年に向かって頑張ります。

母校の益々のご発展と同窓会の絆が強く結ばれていくことを祈念致します。

小坂 麗子

S 27年卒業



皆様こんにちは。私は、皆様と一緒に学園祭や手作り会などでいろいろ

を経験出来たことが、今は楽しい思い出です。これからも会が日々発展し、会員の皆様に幸多かれと願っております。ごきげんようお過ごし下さい。

西川 アサ子

S 30年卒業



新校舎に初めて足を踏み入れた時私はほんの一つまみでも役に立てた

かなあ…と、一瞬温もりを感じました。新役員の皆様のご活躍を期待いたしております。どうぞ、よろしく願いたします。

俳句「夏木立」



山内 セイ子
S 32年卒業

薫風へ心ゆだねる野点かな
甦る彼の日のピアノ聖五月

風光る永久の音響く新校舎
万朶らの時を越えたる菊桜

(兼六園菊桜)

記念館跡地彩る花鉢枋

学園祭絆詰めをるいなり鮎

べこ餅の艶やかなりし団扇風

あいさつの伝統遺し卒業す

少女らの歡喜の眸福寿草

顧みる九十年の夏木立



新校舎ご案内



外山ハツ記念ホール



外山ハツ記念ホール



廊下をはさんだ
両側の教室



陽あたりの良い教室



教室の窓から見える校庭の桜



真新しい調理室



保育実習室(ピアノ室)



モダンな階段



箱庭モニュメント



空から見た新校舎

新役員紹介

副会長 本間 節子 S46年卒業

突然、同窓会のお手伝いのお話があり、迷った末引き受けてしまいました。六十一歳の私に何が出来る？自問自答しながら、二十年近く続けているボランティアの先輩（八十四歳）の言葉を思い出しました。「女は六十歳からよー」平田会長を筆頭に若い役員さん達はとても頼もしく活動的です。皆さんとの出会いに感謝し、微力ですが六十歳代パワーで頑張りたいと思います。どうぞ宜しくお願い致します。

副会長 佐藤 真由美 S55年卒業

平田会長と同期会で何年かぶりに再会して、「同窓会手伝って、手づくり会見学に来て…」の話から少しでも力になれるのならと：初めての事ばかりですので、皆様に助けていただきながら精一杯頑張りたいと思います。

副会長 大田 幸美 S62年卒業

大勢のやさしい先輩方に囲まれて、忙しくも楽しい日々を過ごさ

せていただいております。母校の校舎と同様、役員も新しくなり、平田会長を中心に、笑顔あふれる同窓会を目指して頑張りたいと思います。



前列左から 川原、佐藤、平田、本間(節)、大田
後列左から 本間(ち)、山内、釣谷、三井、堀野

幹事長 川原 ヒサ S45年卒業

先輩の皆様長い間お疲れ様でした。皆様のおかげで色々勉強をさせていただき有難うございました。感謝しております。中でも、べこもち作りをおぼえた事が私の一番の思い出とプラスになりました。新役員一同、百周年に向けて仲良く頑張っていきますので、これから何かとご協力をよろしく

お願いいたします。

書記 堀野 千帆 S62年卒業

きっかけは二十六年ぶりに開催した同期会のあとに副会長の大田さんより誘っていたことでしたが、先輩達も優しく、まるで昔の部活動を思い出して活動させていただいております。母校のために頑張りたいと思いますので、皆様、宜しくお願いいたします。

会計 三井 幸子 S50年卒業

この度同窓会の会計をお受けする事になりました。今まで、外側から役員さんのテキパキ素晴らしい行動を、感心して見ていました。これからは少しでも役に立つよう頑張っていきたいと思います。宜しくお願い致します。

会計監査 山内 セイ子 S32年卒業

先輩方が築いてこられた歴史と伝統のもと「若い息吹を同窓会へ」が今求められています。役員を仰せつかり微力ではありますが、同窓会が益々魅力的で誇りと希望がもてるよう皆で力を合わせ努めて参ります。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

会計監査 釣谷 千鶴子 S32年卒業

母校を卒業して五十数年経て、役員という肩書をいただき戸惑いを感じております。

同窓会のため少しでもお役に立てるよう努力したいと思っております。よろしくお願いいたします。

相談役 本間 ち江 S26年卒業

この度の役員改選により、相談役の任に当たることは、高齢の私にとつて重いことです。同窓会会則にある相談役の任務は「必要に応じ、会長の相談に当たる」とあります。長年同窓会に携わってきた、ただで相談に役立てるか心配ですが、一、二年くらいなら引き受けました。

皆さんのご協力なくして、何も出来ない事です。私も頑張りますのでよろしくお願いいたします。

同窓会事務局紹介

相談役 田中 芳博 教頭

副幹事長 工藤 真知子 (S55年卒業)

会計 西本 千春 (S55年卒業)

書記 上野 久恵 (H10年卒業)

平成26年度 同窓会総会・親睦会

平成26年 7月 5日 (土)

於 花びしホテル

函館大妻高等学校同窓会 総会・親睦会



僕達、イケメントリオです！



旧役員の方々に感謝状と記念品贈呈



アレ？合コン



私もだいぶ慣れました



ハイポーズ！

理事長先生とPTA会長・副会長



ジャンケン シヨツ



「ちょっと待ってちょっと待ってお兄さん」



新・旧役員でお見送り



ありがとうございます



「歳は聞かないでネヒ・ミ・ツ」

平成27年度バザーのお知らせ

- ・手づくり品販売…平成27年 7月 4日(土)
同窓会総会当日：花びしホテルにて
 - ・食品販売…平成27年 7月 19日(日)
大妻祭当日：大妻高校にて
 - ・物品販売…同上(大妻祭にて)
- ※今年も物品販売によるバザーを開催しますので、皆様のご協力を
よろしくお願いいたします。連絡先：大田(090-6991-9431)

手づくり会のお知らせ

同窓会では、母校創立100周年に向けて、手づくりの小物等を作り、同窓会総会当日に販売しています。1人でも多くの方のご参加をお待ちしております。手づくり作品の送付も受付けております。

期 間：2月～11月までの毎月第3土曜日
場 所：母校・大妻会館 時間：午前10時～午後3時
連絡先：本間ち江(0138-32-5498)

同窓会本部掲示板

支部総会のご案内

- 札幌支部
日 時 平成27年 5月16日(土)
午前11時～写真撮影
総会11時50分～懇親会
場 所 札幌サンプラザ
会費5,000円
連絡先 吉田 富子(S23年卒業)
TEL 0133-73-3208
- 東京支部
日 時 平成27年 6月13日(土)
正午 12時～
場 所 京王プラザホテル
会費10,000円
連絡先 杉本 幸子(S33年卒業)
TEL 03-3875-0902

会報「いとぐるま」の郵送に関するお知らせ

これまでも同窓生の皆様には、多大なご協力をいただいておりますが、平成23年7月の同窓会総会にて決議された通り、本年度より、以下の方のみに「いとぐるま」を郵送することになりました。

- ・年会費、寄付金を送金くださった方
- ・総会・親睦会に出席くださった方
- ・同窓会にご協力くださった方
- ・新入会員で母校卒業後10年以内の方
(在校中に維持費7,200円をいただいているため)

お手もとに届かない方は、インターネット上の「函館大妻高等学校」ホームページの「同窓会」のページにて「いとぐるま」を閲覧できるようにしましたので、是非ご覧ください。

母校創立百周年にむけて、今後ともご支援ご協力させていただきますようよろしくお願い申し上げます。

<http://www.hakodate-otsuma.ed.jp/>

トピックス

家政科

北海道ドレスメーカー学院主催「DO REME MODE CONTEST 2014 ファッションデザイン画 高校生部門」において、家政科の山本マリンさんが最優秀賞に次ぐ優秀賞を見事受賞しました。全国各地から応募があった529点の中から選ばれたことに本人も驚いた様子。「寒い地方の旅人」をイメージして描かれた作品は、色彩など暖かみのあるものになっています。本校で学んだ被服の知識や技術を活かした進路に進みたいと語る山本さん。今後の活躍が楽しみです。



◀デザイン画
「寒い地方の旅人」



札幌で行われた表彰式

福祉科

第二十四回全国産業教育フェア宮城大会の介護技術コンテストに、福祉科を代表して三年の西口真由さんと天内朱夏さん、二年の浜田由奈梨さんの三名が出場しました。道内五校六組の中から、書類審査（具体的な事例を基に介護方法を考える課題レポート）を突破しての全国大会です。全国各地から集まった十一校で技術を競い合った大会では、借しくも入賞は逃したものの、清潔感溢れる身なりや、優しい言葉遣いなどが高い評価を受けました。今回の経験をぜひ様々な現場で活かしてほしいと思います。



賞状と盾を手にして笑顔の出場者たち

食物健康科

「第三回」当地！絶品うまいもん甲子園」決勝大会に、食物健康科調理クラブの加我のぞみさん、伊藤麗奈さん、中谷優莉亜さんの三名が出場しました。一次、二次選考を通過し、調理クラブ初の全国大会という快挙に、夏休み中もレシピを試行錯誤してきた生徒たちは大喜び。



ビビンバ
DO~NAN!?

決勝大会当日は、東京銀座にある東京ガスのスタジオを舞台に、調理はもちろん、意気込みや食材への想いを語るプレゼンテーションも行われ、生徒たちは緊張しながらも練習してきた成果を発揮。入賞は逃したものの、後輩たちへと夢が繋がる一歩を残してきました。



調理クラブの生徒たち

普通科

普通科二年生二十八名が、函館市民会館小ホールで行われた進路相談会に参加してきました。これは「総合的な学習の時間」の授業を使って、自身身の進路目標を明確にし、自主的に行動しようという狙いのもと行われたものです。

事前にインターネットなどを用いて興味関心のある学校をリサーチ。当日は全国各地の大学、短期大学、専門学校などのブースに行き、真剣な表情で説明を聞いていた生徒たち。まだ先の話だと思っていた進路というものが、身近に感じる事ができた時間になったのではないのでしょうか。



ブースで話を聞く生徒たち

ご 案 内

平成27年度 同窓会総会・親睦会のご案内

日 時 平成27年 7月 4日 (第1土曜日)
 総 会 PM 5:00 親睦会 PM 6:00
 会 場 花びしホテル ☎57-0131 (函館市湯川町1-16-18)
 会 費 5,500円 但し、新入会員は3,000円
 (温泉にご入浴もできます)
 申 込 平成27年 6月19日までに同封の振込用紙でお申込みくだ
 さい。宿泊申し込みは、
 同窓会副会長 佐藤 (090-3392-7831) まで
 ※カメラ等は、各自でご用意下さい。
 ※6月25日以降の取消は会費をお返しできませんのでご了承下さい。

申し込み連絡先

◎同窓会事務局
 工藤真知子(教諭)
 〒040-0002
 函館市柳町14番23号
 電 話 (0138) 52-1890
 FAX (0138) 52-1892
 大妻高校内
 当番幹事 同窓会役員

「年会費」のお願い

年会費は「いとぐるま」の郵送
 や各支部助成金等に充てられ
 ます。本年度も多くの方々
 のご協力・ご送金をよろしくお
 願いいたします。

◆◆◆ 年会費集計状況 ◆◆◆
 皆様のご協力ありがとうございます

平成26年度
203,000円
 (平成26年12月31日現在)

● 編集委員

- | | | | | | |
|------|-------|---------|-----------|---------|-------|
| 大田幸美 | 平田優子 | 普 通 科 | 食 物 健 康 科 | 家 政 科 | 福 祉 科 |
| 川原ヒサ | 本間節子 | 堀 木 福 佐 | 籠 村 井 藤 | 亜 里 絵 祐 | 実 ナ 香 |
| 森 雪恵 | 佐藤真由美 | | | | |

☆平成二十六年年度卒業同窓会幹事☆

平成25年度 函館大妻高等学校同窓会収支決算書

【収入の部】 (平成25年4月～平成26年3月)

項 目	予 算 額	決 算 額	増 △ 減
1 維 持 費	1,044,000	1,038,600	△ 5,400
2 入 会 金	145,000	144,000	△ 1,000
3 年 会 費	300,000	285,800	△ 14,200
4 福利厚生事業収益金	0	25,790	25,790
5 預 金 利 息	300	156	△ 144
6 雑 収 入	0	190,621	190,621
7 前 年 度 繰 越 金	832,620	832,620	0
合 計	2,321,920	2,517,587	195,667

【支出の部】

項 目	予 算 額	決 算 額	増 △ 減
1 総 会 費	50,000	50,000	0
2 会 議 費	10,000	11,343	1,343
3 事 務 費	15,000	12,820	△ 2,180
4 会 報 発 刊	1,250,000	1,352,994	102,994
5 活 動 費	50,000	72,978	22,978
6 慶 弔 費	150,000	117,043	△ 32,957
7 出 張 費	120,000	107,600	△ 12,400
8 支 部 助 成 金	240,000	247,580	7,580
9 記 念 品	150,000	148,200	△ 1,800
10 積 立 金	200,000	0	△ 200,000
11 予 備 費	86,920	0	△ 86,920
12 次 年 度 繰 越 金	0	397,029	397,029
合 計	2,321,920	2,517,587	195,667

※会計監査実施の日程上、前年度の収支決算書を掲載

平成26年度バザー売上金

手づくり品販売収益金(同窓会総会にて)	77,590円
食品販売収益金(大妻祭にて)	58,201円
物品販売収益金(大妻祭にて)	24,590円
ご協力ありがとうございました。	合計 160,381円

感謝をこめて



本年度、年会費や寄付金を送金し
 てくださった同窓生の皆様には「う
 ちわ型のつまようじ入れ」と「しお
 り」を同封させていただきました。
 役員一同、心を込めて手作りした
 ものですので、どうぞお受け取りく
 ださい。

● 編集後記
 旧役員の皆様には、最後の仕事を
 とばかりに退任のごあいさつをお
 願ひしお礼申し上げます。快く引き受
 け下さり、お集まりの上、一流生に
 下さるご有難いご写真、校長先生
 ラマ新役員の集合写真、池田先生
 美し撮りていただきました。皆様ご
 がしくとっていただきました。皆様ご
 不慣れなご作業に、皆様ご
 読み多々ありがとうございました。幸い
 一読いただけりました。幸い
 (大田 記)